

【第3報】E1東名高速道路 雪氷車両補修中の右手人差し指の骨折事故について

【日 時】 令和5年1月20日（金） 10:50頃

【区 間】 名古屋IC～東名三好IC

【場 所】 E1 東名高速道路 名古屋IC名古屋第二雪氷基地内

【事象状況】 スノープラウのウレタンゴム固定ボルトの損傷補修のため、点溶接されていたボルトを撤去し不陸部をディスクグラインダーを用いて整形していたところ、誤って指を切創・骨折したもの。

【工 事 名】 2022年度 東名高速道路 [REDACTED] 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋（株）

【第三者被害】 物的被害：なし

人的被害：あり [REDACTED] 右手人差し指 第一関節 切創・骨折（[REDACTED]）
（全治8週間程度）

【時系列】

1/20（金）

10：50頃 事象発生、救急車を要請し [REDACTED] 病院に搬送（11：30到着）

11：06頃 メンテより第一報（メンテ→保全計画担当課長）

11：10頃 支社保全課への電話連絡

11：30頃 全作業を中止

14：20頃 右示指末節骨解放骨折と診断（全治8週間程度）

14：30～ 緊急安全大会開催

緊急安全大会を踏まえ、ディスクグラインダーを使用しない夜間作業は再開することとした。

類似作業については、1/23から再開予定。

【位 置】



【第3報】E1東名高速道路 雪氷車両補修中の右手人差し指の骨折事故について

【作業状況】



作業状況



ディスクグラインダーによる整形状況



両手で研削



キック
バック



両手を離れた

スノープラウに点溶接されていたボルトを撤去し、不陸部を両手でディスクグラインダーを用いて整形していた。キックバックの発生を想定し、慎重に作業していたが、リブに近接した狭小な箇所の研削であったことから、リブにあたり、ディスクグラインダーをはじめてしまった。その際、咄嗟に両手を離し危険を回避しようとしたが、誤って指を切創したもの（安全手袋はレベル5を使用）

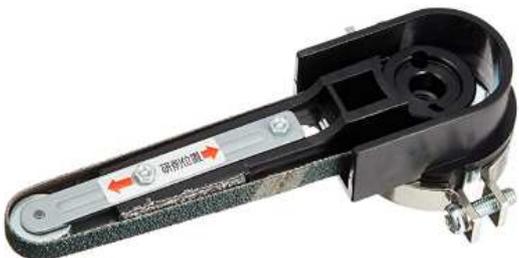
原因

キックバックの危険があるディスクサンダーを使用していた

今後の対応・対策

キックバックが起きないようにベルトサンダー等を使用（作業手順書に今後記載）

今後安全教育内にこの事象を入れ込む。



【参考】ベルトサンダー